

令和 2 (2020)年度 基盤研究 (S) 審査結果の所見

研究課題名	脂質代謝酵素 PLA2 ファミリーを基軸とした脂質による生命応答制御の統一的理解
研究代表者	村上 誠 (東京大学・大学院医学系研究科・教授) ※令和 2 (2020)年 9 月末現在
研究期間	令和 2 (2020)年度～令和 6 (2024)年度
科学研究費委員会審査・評価第二部会における所見	<p>【課題の概要】</p> <p>脂質代謝の制御は生体の恒常性維持において重要であり、その破綻は種々の重篤な疾患の原因となっている。本研究は、この中で鍵となる酵素群であるホスホリパーゼ A2(PLA2)の網羅的遺伝子改変マウスの解析やリポドミクス解析を行い、新規代謝経路や疾患との関係を明らかにすることにより、PLA2 ファミリーを基軸とした脂質による生命応答制御の統一的理解とともに、ヒト疾患治療への応答も目指すものである。</p> <p>【学術的意義、期待される研究成果等】</p> <p>本研究によって、遺伝子改変マウスとリポドミクス解析等から PLA2 による脂質シグナルが明らかになり、各種ヒト疾患や病態との関連、更にリン脂質カタボリズムまで、新たな研究展開が期待できる。</p>